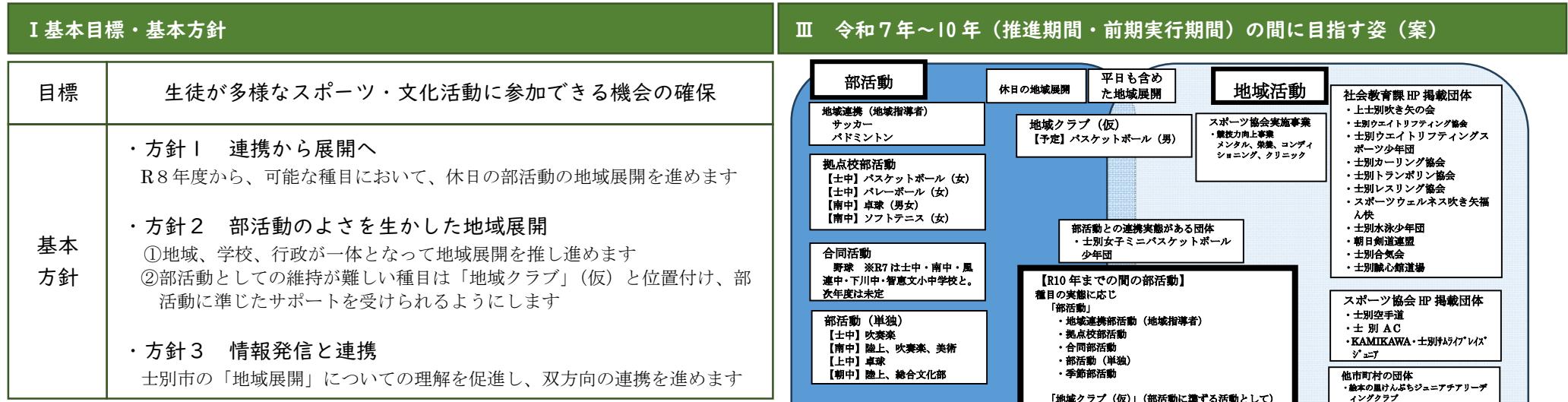


【R7年～10年における学校部活動】士別市 中学生のスポーツ・文化活動地域展開 推進ガイドライン R7年8月現在



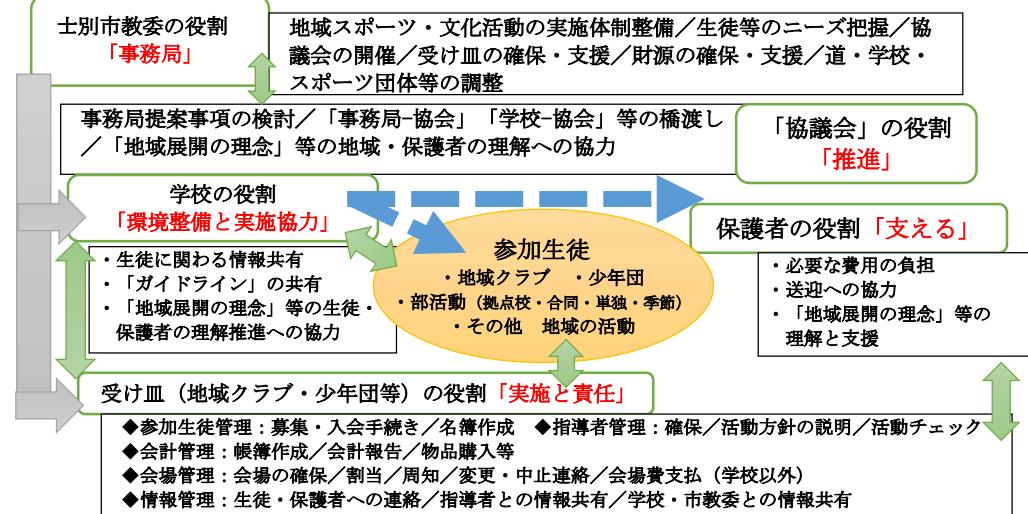
II 令和7年現在の士別市における学校部活動の状況

士別市内中学校の部活動と指導者の状況 ※必ずしもこの表通りに部活動を設置できるわけではありません。

●は現在の「顧問の在職年度」と「生徒数」を記した存続可能期限 ○は地域指導者がメインで指導をしている部活動

	R7年度（2025年度）	R7年度（2025）	R8年度（2026）	R9年度（2027）	R10年度（2028）	R11年度（2029）
地域連携部活動	改革推進期間 サッカーランド士別サッカークラブ	改革実行期間（前期） R10年3月 指導要領告示予定	R10年3月 指導要領告示予定	改革実行期間（後期）		
地 域 連 携 部 活 動	バドミントン 課題：希望する生徒のより広い受け入れーそのための指導者確保、場所の確保 等					
	拠点校 【士中】バスケットボール（男） 課題：R7中体連後の顧問不在 →保護者を中心に「クラブ化」に向けて準備開始。					
	部活動 【士中】バスケットボール（女） 課題：士別中と合同先の和琴中の異年齢が同年。 種目特寒と合同で大会参加					
	○ は 地 域 連 携 部 活 動 と な る 校 校	【士中】バレー（女） 課題：R7年7月生徒減少による組制不可				
	【南中】卓球（男女） 課題：すでに指導のメインは地域なので、地域で運営できる仕組み作りが必要か。					
	【南中】ソフトテニス（女） 課題：「クラブ化」することで近隣市町村の生徒を受け入れる可能性について市教委に相談あり。					
	合同	野球 ※R7は士中・南中・風連中・下川中・智恵文小中学校と				
	士中 吹奏楽 課題：【吹奏楽について】全国的に「地域展開」が難しい状況。「地域連携」を基本に持続可能な在り方を検討					
	南中 陸上 吹奏楽 美術 課題：人…教諭（音楽）が吹奏楽を指導できるとは限らない。等 モ…共にする楽器の維持、管理、コクール時の移送費 等 場所…苦情を気にせず練習できる場所、楽器の保管 等					
	上中 卓球 朝中 陸上 総合文化部	【部活動（単独）について】 学習指導要領には、部活動は「教育課程外の学校教育活動」として位置づけられています。 各学校で「教育的意義」を認められる範囲で実施されており、「改革実行期間」（前期・後期）中の存続の判断は各学校の判断になります。				
季節部活動	スキー、柔道、剣道、水泳、 陸上（士中） ※序称は異なる 長い間「中体連の引率は教諭」という規制がありましたが、種目によってその規制も緩和されるなど、「中体連」の在り方も変わりつつあります。	【季節部活動について】				

IV 地域スポーツ・文化活動の地域展開に向けた準備体制



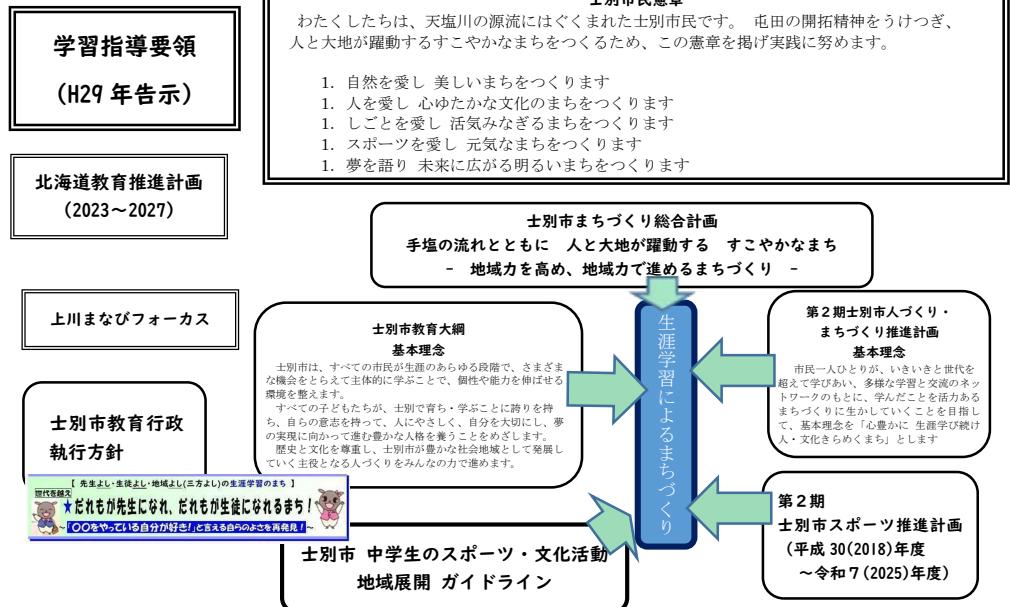
V 具体的な体制整備

指導者・受け皿の確保
<ul style="list-style-type: none"> 受け皿となる 地域クラブの立ち上げ支援 指導者の確保、派遣、管理 <p>↓</p> <p>事務手続き等の補助 団体の認可・連携・調整 人材バンクの運用 指導者募集及びマッチング</p>

環境の充実
<ul style="list-style-type: none"> 学校施設や備品の利用 公的施設の利用と条件の整理 活動に関わる支援 <p>↓</p> <p>活動場所調整・優先利用 財政確保（市の補助等） 備品利用条件整備</p>

地域展開 に関する発信
<ul style="list-style-type: none"> 協議内容等を広く発信 双方向の連携を推進 <p>↓</p> <p>ホームページ等での情報発信 周知内容を踏まえた各団体との協議</p>

VII 「学習指導要領」等及び本市の各種計画との関連



VI 現状・背景（国の方針、市の現状、課題）

少子化
<ul style="list-style-type: none"> R7年 317名の市内中学生が R13年には 257名に (20%減の見込み) 進学する中学校によっては希望する部活動がない(約 15%が部活も学校以外の活動もしていない) <p>→多様なニーズへの対応が困難</p>

教員業務の役割分担
<ul style="list-style-type: none"> 教員数が減少し、子どものニーズに応じた設置が困難 顧問の約 7割が競技・活動経験のない部活動を担当 <p>→教員のみでの部活動運営が困難</p>

スポーツ庁・文化庁の方向性
<ul style="list-style-type: none"> 休日の部活動から段階的に地域に展開していくこと 地域のスポーツ団体等と学校との連携、協働の推進を行うこと <p>→部活動の教育的意義を継承発展させ、新しい価値を創出</p>

教育的意義(自主・自発的活動)
<p>学習指導要領 総則</p> <ul style="list-style-type: none"> 体力や技能の向上 好ましい人間関係の構築 学習意欲の向上 自己肯定感、責任感、連帯感の涵養 <p>→学校教育の一環として、教育課程との関連が図られている</p>

VIII 令和7年度のスケジュール

	R7 (2025) 7月	8月	9月	10月	11月	12月	R8 (2026) 1月	2月	3月	4月	5月	第6回 協議会…年度の取組評価と次年度見込
方針1 連携から 展開へ	第3回 協議会… ガイドライン(案) 展開へ	第4回 協議会… ガイドライン(案) 設置見込みを受けた関係団体との協議	RS年度部活動設置見込みの聞き取り 設置見込みを受けた関係団体との協議		第5回 協議会… 予算要求に 向けて	【R8年度の設置部活動および推進する活動についての説明】 ◆種類 1. 部活動 ① 各学校のみ ② 士中、市中ののみ ③ 学校縦りなし 2. 増進する活動 ① 部の流れ ◆活動の見通し ・指導者 ・活動予定 (日常、大会等) ・活動場所 ・費用						
方針2 一体とな った展開			【部活動に準する活動】について ・「記念づけ」の設定 ・施設利用の検討 (利用調整、ルール設定等) ・指導者の検討 (地域指導者、兼職兼業の仕組み等)									
方針3 情報発信		検討①		検討②		ガイド ライン 発信						
具体的な 展開			男子バスケ教員による指導体制終了 3年生引退 →新チームへ									
行政				第3回定例会			第4回定例会 (R8予算要求)	予算内示				
							国への 事業申請					